

令和7年
第3回
定例会

一般 質問 通告要旨

令和7年
8月25日・26日
午前10時

本会議の傍聴ができます！

- 会議当日、議会事務局（新庁舎（1期）5階）にお越しください。

本会議のインターネット中継を行っています！

- 会議のライブ中継と録画配信をしています。
- 市ホームページからご覧いただけます。

長岡京市議会



かしこ暮らしっく
長岡京

一 般 質 問 順 序

1	宮小	路	康	文
2	広	垣	栄	治
3	上	村	真	造
4	小	谷	宗 <small>太</small>	郎
5	三	木	常	照
6	田	村	直	義
7	中 <small>小</small>	路	貴	司
8	福	島	和	人
9	中	村	亮	太
10	石	井	啓	子
11	二 <small>階</small>	堂	恵	子
12	川	口	良	江
13	富	田	達	也
14	大	伴		墨
15	中	村		步
16	干	場	志 <small>都</small>	恵
17	小	原	明	大
18	住	田	初	恵

長岡京市議会議長
白石 多津子 様長岡京市議会議員
広垣 栄治

一般質問通告書 (一括)・一問一答)

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答弁を求める者
1.投票機会の確保について	○投票権の保障について	市長 副市長 教育長 及び 関係部長
	○投票弱者に対する移動支援策について	
	○郵便等投票のあり方について	
	○投票所のバリアフリーについて	
2.猛暑での子どもの遊び場の確保について	○夏の遊び場の確保を	関係部長
	○公園の遊具について	
3.地域農業を守る施策を	○シナチクノメイガによる被害実態の把握と対策の確立、情報共有を	
	○シナチクノメイガ防除対策補助金の強化を	
	○特産品のたけのこ農家を守る支援を	

令和7年8月19日
9時20分 受領

3

長岡京市議会議長
白石 多津子 様

長岡京市議会議員

上村真造

一般質問通告書 (一括)・一問一答)

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答弁を求める者
総合交流センターの再編に関して	子どもが遊べる場所づくりに ついて	市長 副市長 教育長 及び 関係部長
	総合交流センターの機能再編に ついて	
公共施設におけるデジタル化に関して	公共施設予約システムの利用割合と 運用上の課題について	副市長 教育長 及び 関係部長
	公共施設におけるキャッシュレス化の 導入について	
本市のDX推進に 関して	災害時におけるデジタル技術の 活用について	副市長 教育長 及び 関係部長

令和 7年 8月19日
8時33分 受領

4

長岡京市議会議長
白石 多津子 様

長岡京市議会議員
小谷 宗太郎

一般質問通告書 (一括)・一問一答)

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答弁を求める者
1. 市内の文化財について	・市の文化財の保存と普及について	市長 副市長 教育長
	・指定・登録されている文化財について	
	・文化財の画像や動画の公開について	
	・整備がされている公園について	
2. 公園について	・小さな公園について	および 関係部長
	・水道施設の設置について	
	・公園内での手持ち花火の使用について	

令和 7年 8月 19日
8時35分 受領

5

長岡京市議会議長
白石 多津子 様

長岡京市議会議員
三木 常照

一般質問通告書 (一括)・一問一答)

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答弁を求める者
1. 阪急長岡天神駅西 地区市街地整備事 業に関して	①臨時総会の結果について	市 長 副市長 教育長 及び 関係部長
	②準備組合の設立時期等について	
	③代替地の確保策について	
2. 地域集会所(自治会 館)の整備に係る補 助金に関して	①補助規則改正後の活用状況と評価 について	
	②自治会館の照明 LED 化の補助と今 後の他の補助制度見直しについて	
3. 病虫害による竹林 被害に関して	①今年のたけのこの収穫状況につい て	
	②今年の竹林の被害状況について	
	③被害竹林所有者への更なる支援の 拡充について	

7

令和 7年 8月 19日
8時41分 受領

長岡京市議会議員
白石 多津子 様

長岡京市議会議員
中小路 貴司

一般質問通告書 (一括・一問一答)

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答弁を求める者
1. 地域経済活性化事業に関して	(1) 電子商品券事業の成果について (2) 今後の地域経済活性化事業の展開について	市長、副市長、教育長及び関係部長
2. 地域と学校の連携・協働による教育の推進に関して	(1) 地域で支える中学校教育支援事業について (2) 体験・交流の場の充実について	

令和7年8月19日
8時39分 受領

10

長岡京市議会議長
白石 多津子 様

長岡京市議会議員
石井啓子

一般質問通告書 (一括・一問一答)

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答弁を求める者
1、こども誰でも通園制 度に関して	① こども誰でも通園制度を実施することの 意義について	市長 副市長
	② 実施方法について	教育長
	③ 今後のスケジュールについて	及び
2、5歳児健診の早期導 入に関して	① 3歳児健診後から就学前までのフォロー 体制について	関係部長
	② 5歳児健診の導入についての見解	
3、終活情報登録・伝達 事業に関して	① エンディングノートの普及・啓発	
	② 終活情報登録・伝達事業についての見解	
4、クーリングシェルタ ーに関して	① クーリングシェルターの環境整備と案内 表示について	
	② 民間施設の募集に関して	
5、軽度認知障害の早期 発見に関して	① 進捗状況について	

11

長岡京市議会議長
白石 多津子 様

令和7年8月19日
9時35分 受領

長岡京市議会議員
二階堂恵子

一般質問通告書 (一括) 一問一答

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答弁を求める者
1. 長岡第五小学校の 全面改築を	①第4次総合計画の5年後の目標に 沿った学校施設の整備を	市長
	②住宅開発が進む中で、児童数の増加 が見込まれる第五小学校の全面改築 を	
2. 長岡第五小学校放 課後児童クラブの増 築を	①急増する放課後児童クラブの利用 者について根本的な対策を	副市長
		教育長
3. 長岡公園の夜間管 理について	①長岡公園の夜間使用、駐車場の夜間 使用について地域の方々の心配の声 を聞き、だれもが安心できる公園に	及び
		関係部長

令和7年8月19日
8時40分 受領

12

長岡京市議会議長
白石 多津子 様

長岡京市議会議員
川口 良江

一般質問通告書 (一括・一問一答)

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答弁を求める者	
公園内での喫煙について	・禁煙にしている公園と本市の取り組み状況	市長 副市長 教育長 及び 関係部長	
	・リニューアルオープンする長岡公園の受動喫煙対策		
	・市の取り組む方向性は、きょうとプレコン4つの到達目標を参考にされているのか？		
	・男女共同参画施策との連携は？		
本市の子育て支援について	・厚労省からの「熱中症予防の普及啓発・注意喚起について」の通知を受けて保育所や保育園での熱中症対策は、どのようにされているのか？		
	・猛暑の中、送迎時に起こる保護者の		

令和 7年 8月19日
8時30分 受領

13

長岡京市議会議長
白石 多津子 様

長岡京市議会議員
富田 達也

一般質問通告書 (一括・一問一答)

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答弁を求める者
1. 一般質問に対する 理事者の姿勢	1.情報共有や相互理解を踏まえた「議論」 とするために、理事者としてはどのよう な姿勢で一般質問に臨んでいるのか	市 長 副市長 教育長 及 び 関係部長
	2. 学童の改善	
2.長期休業中の食事提供の導入にハードル となっているものは何か		
3.利用率が低い自治体だけを例として挙げ た理由と調査方法について		
4.導入検討材料としての利用率と保護者へ のアンケートの実施について		
3. 阪急長岡天神駅の 高架化	1.京都府・国との協議状況と成果	
	2.高架が完成するまでの期間	
	3.西地区整備計画との整合性	
	4.駅前線の踏切周辺整備の今後と暫定的な 解決策が必要では	

令和 7年 8月19日
8時32分 受領

14

長岡京市議会議長
白石多津子様

長岡京市議会議員
大伴 壘

一般質問通告書 (一括・一問一答)

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答弁を求める者
1. 民生児童委員に ついて	・ 広報紙等の取組に至った経緯と民生児童委員選任についての見解	市長 副市長 教育長 及び 関係部長
	・ 改選の進捗状況と前回の改選結果	
	・ 定例会や研修について様々な世代の方が参加しやすい実施方法の検討を	
	・ 業務負担軽減のための方策について	
	・ 今の時代に合った制度設計を	
	2. 花壇や樹木等の 管理について	
・ 水道がない道路等での活動団体についての本市の認識		
・ みどりのサポーターが気軽に続けられる検討を		
・ 樹木等の管理についての進捗状況と剪定や草刈り以外の取組		
・ グリーンインフラの推進を		

令和7年8月19日
8時43分 受領

15

長岡京市議会議長
白石 多津子 様

長岡京市議会議員
中村 歩

一般質問通告書 (一括・**一問一答**)

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答 弁 を 求 め る 者
1.戦後80年 戦争の反省と教訓を 次の世代へ	①平和教育について本市の認識は	市長
	②平和教育の実践 共有を	副市長
	③すべての子どもたちに継承を	教育長
	④第2期教育基本計画への位置づけを	及び 関係部長
2.小中学校エアコン 早急に更新・整備を	①機器故障・不具合の把握について	
	②更新がされなかった理由について	
	③子どもにとっての適温・体感温度 をヒアリングすることについて	
	④来年度使用シーズンに間に合うよ う早期の更新・整備を	
	⑤教室断熱化の早期改修を	

令和 7年 8月19日
8時34分 受領

16

長岡京市議会議長
白石 多津子 様

長岡京市議会議員
干場 志都 恵

一般質問通告書 (一括・一問一答)

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答弁を求める者	
包括支援事業	認知症施策	市長 副市長 教育長 及び 関係部長	
	① 認知症施策の進捗、おでかけあんしん見守り隊・チームオレンジ・認知症初期集中支援チームの現状		
	② 認知症を自分ごととして捉える市民を増やすための普及啓発活動		
	生活支援体制整備事業		
	① 協議体の目的・役割・機能・連携方法		
	② 互助の促進のための仕組み作り		
	高齢化の進行に備えた市の体制整備		
	① 持続可能かつ市民サービスの質を確保するための体制整備		
	西山キャンプ場		① 設置の経緯と当初の目的、役割
			② 近年の利用状況と利用者数、その

事 項	要 旨（具体的に記入する）	答弁を求める者
	<p>分析</p> <p>③ 利用者や市民の声の把握と、今後市民の声を聞く予定は</p> <p>④ 市営施設としての役割と民間施設との違い</p> <p>⑤ 今後の方向性、活用方針や判断基準</p>	<p>市長</p> <p>副市長</p> <p>教育長</p> <p>及び</p> <p>関係部長</p>

17

長岡京市議会議長
白石 多津子 様

令和7年8月19日
8時42分 受領

長岡京市議会議員
小原 明大

一般質問通告書 (一括・一問一答)

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答 弁 を 求 め る 者
市民活動サポートセンターについて	・ 市直営化後の取り組み状況について	市長
	・ 相談業務委託先と市との連携について	
	・ 登録団体に規約や名簿の提出を求める	
	目的と影響について	
産業文化会館について	・ 今後の運営の方向性について	副市長
	・ 「文化」の位置づけについて	教育長
	・ 減免を行ってきた対象と目的、今後について	及び
都市緑化について	・ 規制緩和のもとでも緑地の確保を後退させない具体策について	関係部長
介護家族支援について	・ 介護家族支援の必要性について	
	・ 市民の実態把握について	
	・ ケアラー条例制定等の研究について	
	・ 介護家族への支援金を	
	・ 諸制度の運用や手続きの改善について	

令和7年8月19日
8時37分 受領

18

長岡京市議会議長
白石 多津子 様

長岡京市議会議員
住田 初恵

一般質問通告書 (一括・一問一答)

次のとおり通告いたします。

事 項	要 旨 (具体的に記入する)	答 弁 を 求 め る 者
1. 排泄に課題を抱える障がい児(者)へ日常生活用具として排泄予測支援機器の給付を	①排泄予測支援機器についての市の認識は	市長 ・ 副市長 ・ 教育長 ・ 関係部長
	②トイレの自立ができることは「障がい者基本条例」にある尊厳を守ることと認識しているのか	
	③介護保険では認められ、障がい福祉では認められていない現状の認識は	
	④基本条例の実践例として排泄予測支援機器を日常生活用具として給付を	
2. 水道管の漏水事故について	① 継ぎ手の腐食の検知について	
	② 漏水率上昇の要因について	
	③ 東太田の漏水原因について	
	④ 漏水を未然に検知することは	

事 項	要 旨（具体的に記入する）	答弁を求める者
3. 訪問介護事業所の 経営支援とケアマネ 確保について	⑤ 漏水調査の強化を	市長 ・ 副市長 ・ 教育長 ・ 関係部長
	⑥ 漏水を未然に防ぐ施策は	
	⑦ 国道 171 号線の下にある高級鋳鉄	
	管の更新計画について	
	① 12 月以降の経営実態調査の必要性	
	について	
	② 自力での経営改善が困難な事業所	
	への支援を	
	③ 就職フェスタの広報について	
	④ ケアマネ不足の深刻さの認識につ	
いて		
⑤ ケアマネ確保へ支援を		